

# がまき 議会だより

第113号

令和2年8月1日号



町有地を活用した滝川水辺周辺整備事業(イメージ図)

## TOPICS

- 議長・副議長挨拶・議会日誌 .....2
- 議会構成 .....3
- 5月第2回・第3回臨時議会 ..... 4~5
- 6月定例議会 ..... 6~7
- 議決結果 ..... 8~9
- 一般質問 ..... 10~14
- 議会の感染症対策 ..... 15
- 新常任委員会紹介 ..... 16

新しい議会構成が  
決まりました!

# 新しい議会構成が決まりました

5月13日に開催されました臨時議会において議長・副議長の選挙が行われた結果、議長に服部公英議員、副議長に遠山健太郎議員が選出されました。



議長 服部 公英

令和2年度上牧町議会議長に選出されました服部公英でございます。昨年度に引き続き議長として全力をかたむけ、公正かつ円滑な議会運営に取り組んで参ります。昨年は天皇陛下御即位を祝して令和元年がスタートしました。上牧町議会も全議員の協力を得て無事に議会運営を行うことができました。

さて今年は武漢市から発症した新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、日本でも厳しい状況が続いていますが上牧町としても新型コロナウイルス感染症対策を万全にして、医療・福祉・教育・子育て支援等重要な政策を進めていく必要があり、町執行部と連携して住民の要望に応えるべく取り組んでまいります。最後になりますが、皆様の健康と安全で安心して暮らせる日常を取り戻せることを祈念して就任の挨拶とさせていただきます。



副議長 遠山 健太郎

この度令和2年第2回臨時議会におきまして、選挙の結果、副議長に就任させて頂きました遠山健太郎です。

議会と行政は『車の両輪』と言われています。お互いの動きをしっかりと監視しながら、全ては上牧町民の皆様のため、議会運営において議長を補佐しながら一年間しっかり職務を全うしていく所存でございます。

特に本年令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の対策のため、通常の町政運営通りとならない事態も多く出てくると思います。しかしながら、どのような情勢下であれ、『上牧町議会基本条例』の主旨に則り、町民の皆様、行政、そして議会の三者で協働しながら情報共有に努めてまいりたいと思います。

本年一年間どうぞよろしくお願いいたします。

議会選出監査委員 富木つや子

## 議 会 日 誌

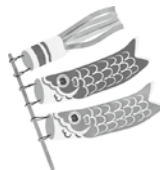
4月

6日 広報委員会



5月

11日 議会運営委員会  
13日 第2回臨時会  
15日 北葛城郡町議会  
議長会総会  
20日 議会運営委員会  
21日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会  
22日 第3回臨時会



6月

8日 議会運営委員会  
8日 議員懇談会  
10日 第2回定例会(初日)  
広報委員会  
11日 文教厚生委員会  
15日 総務建設委員会  
17日 一般質問(4名)  
18日 一般質問(4名)  
19日 第2回定例会  
(最終日)

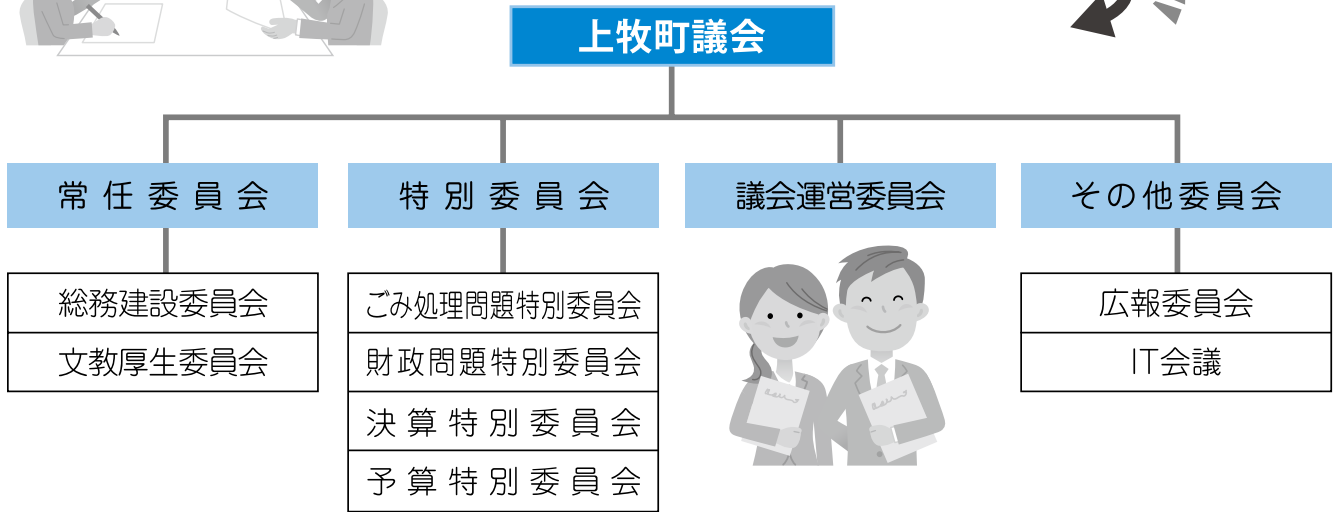


## 委員会の役割



「そもそも委員会って何をしているの?」という声もありました。  
改めてご紹介します。

上牧町議会の委員会構成はこうなっています。



## < 委員会構成 >

### 総務建設委員会

委員長 牧浦 秀俊    副委員長 上村 哲也  
委員 富木つや子    委員 木内 利雄  
委員 東 充洋    委員 服部 公英

### 文教厚生委員会

委員長 竹之内 剛    副委員長 東 初子  
委員 遠山健太郎    委員 吉中 隆昭  
委員 康村 昌史    委員 石丸 典子

### 議会運営委員会

委員長 康村 昌史    副委員長 富木つや子  
委員 牧浦 秀俊    委員 竹之内 剛  
委員 吉中 隆昭    委員 東 充洋

### ごみ処理問題特別委員会

委員長 石丸 典子    副委員長 竹之内 剛  
委員 東 初子    委員 上村 哲也  
委員 吉中 隆昭    委員 東 充洋

### 財政問題特別委員会

委員長 東 充洋    副委員長 牧浦 秀俊  
委員 上村 哲也    委員 木内 利雄  
委員 富木つや子    委員 康村 昌史

### 広報委員会

委員長 竹之内 剛    副委員長 上村 哲也  
委員 遠山健太郎    委員 東 初子  
委員 牧浦 秀俊    委員 康村 昌史  
委員 石丸 典子

### 議会IT会議

キャプテン 東 充洋    サブキャプテン 竹之内 剛  
委員 遠山健太郎    委員 牧浦 秀俊  
委員 富木つや子    委員 木内 利雄

## 第2回臨時議会 (5/13)

### ☆専決処分報告

#### 上牧町税条例の一部改正

- 問 所有者不明土地の状況は。
- 答 相続放棄による所有者不存在が6件、法人解散に伴うものが5件、計11件である。

町内にある所有者不明土地の現状について

石丸典子議員



- 問 固定資産相続人たる現所有者に対する罰則規定のある申告義務制度の周知方法は。
- 答 広報やホームページだけでなく、納税通知の際にも周知するよう対策をしていきたい。

#### 上牧町介護保険条例の一部改正

- 問 改正に伴う影響額と対象者は。
- 答 影響額は1,031万2,000円。保険料第1段階から第3段階の2,275名が対象で改正前より91名増加する見込みである。

#### 上牧町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

- 問 傷病手当金の支給適用期間は。
- 答 令和2年1月1日から9月30日までである。

#### 令和2年度一般会計補正予算(第1回)

- 問 オンライン授業特設サイトとは。
- 答 町のホームページに特設サイトを設置し、休校中の生徒に対し授業の動画配信をするものである。
- 問 夏休みにもオンライン授業を活用してはどうか。
- 答 今後教育委員会内でも協議していきたい。



オンライン授業の活用を

牧浦秀俊議員

- 上牧町国民健康保険税条例の一部改正
- 上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- 上牧町国民健康保険条例の一部改正

以上採決の結果、全議員異議無く承認しました。

### ☆議決事項

#### 小中学校トイレ改修工事請負契約の締結

- 問 施工業者に対し、作業従事者の健康管理の徹底や感染防止対策を講じ、工事関係者から学校教職員や児童生徒に感染しないよう申し入れを。
- 答 町当局より申し入れする。
- 問 予定通り部材等の調達が可能か。 木内利雄議員
- 答 施工業者より手配可能と聞いている。

施工業者の感染防止対策徹底を



- 令和2年度一般会計補正予算(第2回)
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

## 第3回臨時議会 (5/22)

#### 上牧町税条例の一部改正

- 問 徴収猶予制度について。猶予と免除の違いをしっかりと周知すべきであるかどうか。
- 答 猶予(納付を延期する)であり、免除(支払わなくてよい)ではないことをしっかりと周知する。相談についてはきめ細かな対応を心掛けたい。
- 問 財政面での国からの補填(ほてん)はあるのか。
- 答 徴収猶予については起債が適用となる。固定資産税の減収については、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金、軽自動車税については地方特例交付金により全額補填される。

令和2年度一般会計補正予算(第3回)

◎財政調整基金の繰入れについて

**問** 今回の新型コロナウイルス感染対策では、地方創生臨時交付金を活用したが、そのうち一般会計の財政調整基金から5,053万円が繰り入れされた。財政調整基金はいざという時のためのものなので、今後国の交付金を最大に活用しながら財政の調整をすべきではないか。

**答** 今回、繰り入れにより基金残高が7億6,118万4,000円となっているが、決算時には9億円近くになると予測をしている。今後も新型コロナ対策が続く中で、既に検討している対策等も交付金の中で調整をし取り組んでいきたい。



財政調整基金に対する考え方は

富木つや子議員

◎避難所感染防止対策事業について

**問** テント型仕切り備品の備蓄場所と管理責任者は。

**答** 備蓄場所は当面各施設に保管場所がないので役場地下の機械室を予定している。今後は各施設にコンテナ等を設置し保管することも検討していきたい。管理責任者は総務課長である。

◎小規模事業者等継続支援事業について

**問** 対象者と窓口の対応方法は。

**答** 対象者は売上減等の要件を満たした小規模事業者と個人事業者であり、業種は問わない。申請受付は、窓口対応だけでなく郵送申請やオンライン申請も対応する予定である。

**問** 対象者の業種を区別せず、一律にすることとした背景は。

**答** 他町にはない上牧町独自の策として、全ての業種の事業者に給付すべきという、町長と本部会議の想いもあり、対象業種を問わないこととした。



町独自策としての小規模事業者に対する支援を

遠山健太郎議員

◎高齢者感染防止対策事業について

**問** 対象者が70歳以上在宅高齢者となっているが、70歳の根拠は。

**答** 近隣市町村の実施状況を参考にしたこと、そして厚生労働省の新型コロナウイルス感染防止対策推進本部から出されてる資料により70歳以上の致死率が高いことから70歳以上とした。

◎学習支援事業について

**問** 6月からの学校再開に伴い、オンライン授業と普通授業をどのように運用するのか。オンライン授業では対応できない児童生徒のフォローはどうか。

**答** 3月の前学年の残った分と4月、5月の不足分を再度計算し対応する。オンライン授業ではできない、集団生活、行動も工夫して実施しなければならないと考えている。

◎ひとり親家庭臨時特別給付金事業について

**問** 本町独自の経済支援として、ひとり親家庭臨時特別給付金は対象者370人で、1人当たり2万円の支給となっているが2万円の根拠は。

**答** 国では、児童手当の支給家庭に対して1万円の上乗せとなっている。ひとり親家庭においては厳しい状況もあり、町独自策として、生活支援という観点から国よりも高い2万円の設定をした。

令和2年度水道事業会計補正予算(第1回)

**問** 水道基本料金4か月分(6月～9月分)の減免について。河合町から給水を受けている片岡台地区の減免は。

**答** 河合町は水道基本料金の減免が3か月分(7月～9月)だが、上牧町から1か月分負担し7月から10月分の4か月分減免する。



水道基本料金4か月の減免について

ひがし充洋議員

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

## 総務建設常任委員会報告

### 令和2年度一般会計補正予算(第4回)

#### コミュニティバス運行費について

- 問 バスの購入費の補正の理由は。
- 答 宝くじの助成金が付き財源振替した。
- 問 バスの運行状況と、新型コロナウイルス感染症対策は。
- 答 現在3台でトラブルなく運行。新型コロナウイルス感染症対策については、できる限りの予防対策をとっている。
- 問 今後、万が一の事も考えた上で、運行の安全マニュアルの作成や、運転手の名札の着用が必要では。
- 答 今後シルバー人材センターとも協議する。



ほほ笑み号

#### 滝川水辺周辺地区整備事業について

- 問 5か年計画の事業であるが、県と町の進捗状況は。
- 答 県は手直しを残し施行分90%、町は施行分約50%で再来年の竣工を予定している。
- 問 水に隠れて子ども等がはまる恐れがあるのでどんな対策を考えているのか。
- 答 川と触れ合えることを考慮し、高田土木事務所は、危険防止対策を実施している。

#### 第三小学校の視聴覚教室・パソコン教室の空調の改修について

- 問 GIGAスクール構想がすすめられ将来全生徒・児童にPCひとり一台になるのに、パソコン用教室は必要か。
- 答 GIGAスクールとは別にパソコン教室で行う授業がある。

#### 特定建物定期調査委託料について

- 問 調査委託料29万4,000円について説明を。
- 答 特定建物の定期調査は3年おきに実施する調査で当初予算で計上もれの為、補正計上になった。

#### 町民プールの委託料について

- 問 委託料608万円の減額について説明を。
- 答 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から今年度町民プールの使用を中止した為。  
\*町民プールの中止に関しては、本会議で以下の質問もあった。
- 問 今年度町民プールをオープンしない決定をした機関は。その決定の際ペガサスフェスタ等の事業の中止の話は出なかったのか。
- 答 5月19日の新型コロナウイルス対策本部で決定した。その時に他事業の議論となったが、他事業より町民プールの開催が先なので今回の補正予算で計上した。
- 問 当初予算で計上されていた町民プールの補修工事270万2,840円について。スケジュール変更はないか。
- 答 当初6月に施工する予定であったが中止に伴い翌年3月に施工予定である。

#### 消費者相談保護費について

- 問 健全で合理的な家計運営に役立つ金融に関する広報等をするため啓発物品を購入費用13万円とあるが、啓発はいつどこで行うのか。
- 答 例年はペガサスフェスタで行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大で同フェスタが中止となったので、今後事業を実施するかどうかとも検討する。

#### 消防ポンプ車(CD-I型)購入契約の契約

- ◎落札金額 1,790万8,000円
- ◎入札方式 指名競争入札
- ◎落札業者 株式会社モリタ関西支社

- 問 指名業者の業者数は。
- 答 指名業者は3社。日本機械工業大阪営業所、小川ポンプ工業株式会社、株式会社モリタ関西支社

以上採決の結果、  
全委員異議無く可決するものと決しました。

## 文教厚生常任委員会報告

### 上牧町ごみ中継施設の設置に関する条例の制定

問 条例制定の背景の説明を。

答 不燃ごみ等中継施設の新設予定地は、市街化調整区域のため開発許可が必要であるが、この条例制定により公共施設となり、開発許可が不要になる。

問 中継施設建設までのスケジュールの説明を。

答 令和2年12月に設計業務が完了し、令和3年度に中継施設を建設する予定である。



ごみ中継施設

### 上牧町国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症により、収入等の減少が見込まれる場合の保険税の減免対象について

問 事業収入等の減少割合が10分の3の根拠は。

答 国の通達にある補助基準による。

問 申請書に一定の様式がないが。

答 早急に制定する。

問 この減免の対象者は何世帯か。

答 1,734世帯である。

問 この減免規定の住民への広報・周知方法は。

答 7月中旬郵送の国保税の納付書に同封する。

### 上牧町介護保険条例の一部改正

問 新型コロナウイルス感染症により、事業収入等の減少額が、前年の3割以上で一定の住民の介護保険料の減免額は。

答 前年の合計所得金額200万円以下が全額免除、200万円を超えると8割減免する。

### 令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1回)

問 コロナ禍の中、介護申請等の調査と聞き取りの現状は。

答 申請件数は前年同月より1割程度減少。更新・新規手続きは感染予防に努めている。更新は、1年間認定期間を伸ばすように国から指示されているが、利用者の要望に応じておこなう。

上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

以上採決の結果、  
全委員異議無く可決するものと決しました。

## 委員会に付託しなかった議案

### 令和元年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

#### ■新型コロナウイルス感染症防止対策事業

問 新型コロナウイルス感染症対策費が一部未執行の説明を。

答 6月末までに入荷予定のマスクと空間除菌脱臭機である。

#### ■校内通信ネットワーク整備事業とパソコン導入事業

問 二つの事業の完了予定が令和3年2月末日になる説明を。

答 パソコンは県下33市町村の県の共同調達となり、校内ネットワーク工事の完了が2月末日予定のため。

#### ■第3小学校と2中のトイレ改修事業

問 夏季休業の短縮のため工期はどうなるのか。

答 業者と調整中であるが、令和3年1月末完了予定である。

### 固定資産評価審査委員会委員の選任

山崎 久由さん (再任)

### 農業委員会委員の選任

森田 幸男さん(再任) 池内 勇さん(再任)

竹島 成宜さん(再任) 森本 英利さん(再任)

竹島 正智さん(再任) 辻本 久藏さん(再任)

高垣 繁春さん(再任) 松井 敬祐さん(再任)

吉田 勝紀さん(再任) 青木 喜也さん(再任)

藤川 直俊さん(再任) 青木 功雄さん(新任)

以上採決の結果、  
全議員異議無く同意しました。

議決結果

令和2年第2回 臨時会の議決結果

(令和2年5月13日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	服部公英
専決処分報告について 上牧町税条例等の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 令和2年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町一般会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小中学校トイレ改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和2年第3回 臨時会の議決結果

(令和2年5月22日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	服部公英
上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



令和2年6月  
(令和2年6月10日～6月19日)

定例会の議決結果

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	服部公英	
令和元年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告	報告のため採決はしない											議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	
上牧町ごみ中継施設の設置に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
令和2年度上牧町一般会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
令和2年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
消防ポンプ自動車(CD-I型)購入契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

あなたの声を町政に！

# 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上牧町まちづくり基本条例から見る「新型コロナウイルス感染症対策」の検証</li> <li>2. 避難所の運営について</li> </ol>
牧浦 秀俊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ時代の防災について</li> <li>2. 新型コロナウイルスで見た教育の問題について</li> </ol>
竹之内 剛	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナウイルスに関連した対応について</li> </ol>
石丸 典子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校再開にあたっての学校教育について</li> <li>2. ごみ処理について</li> </ol>
富木つや子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感染第2波への備え「新しい生活様式」の定着</li> <li>2. コロナ渦を踏まえた防災・減災対策</li> <li>3. 新しい教育環境</li> </ol>
あずま初子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉と環境について</li> </ol>
木内 利雄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住民票の職権削除について</li> <li>2. 学校における性同一性障害への対応について</li> <li>3. 成人式のあり方について</li> </ol>
ひがし充洋	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護保険・高齢者福祉施策について</li> <li>2. 子育て家庭への支援充実について</li> <li>3. 災害時における通信の確保について</li> </ol>



## 議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかにか反映されているかを知ろうと、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、ホームページ上のYoutubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様身近で開かれた議会を目指します。

←上牧町ホームページの全体です。



右側にあるこちらをクリックしてください。

全ての住民に対して  
等しく情報発信を！



遠山 健太郎

広報かんまき号外発行  
を要望します

**問** 住民の皆さんにとって、新型コロナ対策の様々な施策を実施するにあたりとても大事なことは「情報発信力」です。

上牧町新型コロナ対策本部において何が話し合われ、何が決まり、何を上牧町が目指そうとしているのか、しっかり発信し、様々な情報を的確かつわかりやすく提供できているとお考えですか。

**答** 情報発信の方法については、利用者が容易に情報を取得できるよう、情報を集約したホームページのサイトを作り、それ以外にも広報や各課からの案内等で情報発信に努めた。

**問** ネット環境にない、いわゆる「ネット難民」と呼ばれる住民への周知方法が大事です。

各課が作成しているチラシなどを統一し「広報かんまき号外」として新型コロナ対策のみを掲示した特集広報を発行すべきと思います。また、タイムリーな発信媒体としてFacebookをもっと活用し、広報号外とあわせて今後の第二次補正予算に伴う支援策の周知の方法として、ぜひ検討してもらいたいがいかがでしょうか。

**答** 今後わかりやすく丁寧な情報発信に努める。広報号外の発行は大事な部分と思うので、情報発信の方法として検討していきたい。

**問** 小中学校の前学期の終了されなかった授時数はどれくらいあるのか。詰め込みで終わってないか。

**答** 小学校で、80～90時間 中学校で、80時間。  
しかしながら、学年末であった為、学習内容は終えている。新学期で補うには、ほとんど支障がないほどにある。

**問** 今年度の授業時数は、今年度は計算上足りるのか。また、上牧町の児童生徒が、不利益を被ることはないか。

**答** 臨時休校で消えた新学年分として、欠けた授業時間の確保については、夏季休暇の短縮（101時間）、学校行事の精選と縮小（50時間）、1日7時間授業（100時間）、モジュール授業（30から60時間）、分散登校分（小学校15時間・中学校30時間）でおおむね年度内に補填でき、学習指導要領に規定された授業時間数を満たせる見込みである。現在、各小中学校で今まで実施していた学校行事の見直しを行っており、学習の補充計画を立てて、不利益を被ることのないようにしたい。

新型コロナで小中学校  
の授業時数の影響は



牧浦 秀俊

学びの保障は？

学習保障・感染予防対策  
の取り組みについて!



竹之内 剛

心の健康ストレスを  
受け止める対策を!

**問** 学びの保障総合パッケージの概要にあるオンライン教育においては、北葛4町共同作成のYouTubeを配信中であるが、今後の活用方針と、体育的活動内容の配信はできないか。

**答** 内容の更新はしていないが環境整備は整っているのでも今後は更新に向けて検討していきたい。体育的活動については、必要と判断しているが、専門教科指導者と検討していきながら、現在上牧町公式で配信中の「ときめき体操」は全身運動用のYouTubeであるので児童・生徒に周知していきたい。

**問** 子ども達の回りきれない見えないストレスや心の不安を受け止めるためにスクールカウンセラーの対応時間帯を増やせないか。

**答** 心の教室の時間を増やして対応できるように検討していきたい。

**問** 学校再開に向けての教育長の見解を伺いたい。

**答** 新しい生活様式を学校生活の中で位置づけ、3密対策の感染予防に努め、毎日の校内放送による周知徹底、教室の机配置、換気、弁当給食への移行等それぞれの対応を含めた対策を講じながら机の亚克力板設置、各生徒に配布のフェイスシールドを活用しながら運営を進めていきたい。保健室以外に健康対応のできる部屋の増設も予定している。

**問** 新型コロナウイルス感染症による長期の休校で、子どもたちの学習の遅れと格差が広がりました。また、これまでに経験したことのない不安やストレスをため込んでいます。何よりもまず、子ども一人一人に丁寧に寄り添うことが大切です。感染症防止策と少人数指導について伺います。

**答** 感染防止として、教師、子ども共にマスク・フェイスシールドを使用しています。小学校では1学年1クラスのところがあり、多目的室で授業を行っています。現在、机につける亚克力板を準備しています。少人数指導については、全国で3,100人教員を増やす国の施策や奈良県の支援策を活用したいと考えています。

**問** 国の2次補正による教員増は、10校につき1人。全く足りません。消毒や清掃・健康チェックなど教員の新たな負担が生じています。教職員が健康で、子どもたちに丁寧に向き合えるには、教職員の増員が必要です。今後は20人位のクラスへ。

**答** 教員の配置については、今後も要望していきます。

学校再開、  
子どもたちに寄り添って



少人数学級実施へ

石丸 典子

今、災害が起きたら！  
避難所を調査・点検



富木 つや子

避難所周辺に  
防災倉庫の設置を

**問** これから、本格的な台風、大雨の時期を迎えます。新型コロナウイルスが収束しない中で、本町でも感染リスクに対応した避難所の整備を急ぐ必要があります。そこで、災害時の感染症対策を踏まえ、町内の小中学校の避難所と役場周辺の備蓄倉庫を調査・点検を実施しました。調査結果から整備が必要な点も明らかになりました。主に3密を防ぐ避難体制、避難所の備蓄の整備について伺います。

**答** 3密を防ぐ避難体制として、公的避難所以外の分散避難については今後、協議が必要と考えます。本町では、ホテルや旅館等の宿泊施設がないので、各自が自分の命を守るという考え方で、安全を確認した上で自宅や知人、友人宅への分散避難を考えていただきたい。

**問** 町はすでに、感染予防に必要なマスクや消毒液、避難所のテント等を購入されていますが、今後においても、国の2次補正の交付金を活用して機材や備蓄品等を購入した際、現在の避難所や備蓄倉庫だけではスペースを十分に確保できないと思われれます。また、災害時すぐに必要な物資を避難所に届けられるよう、学校の避難所の周辺にも防災倉庫を設置すべきと考えますが如何ですか。

**答** 教育委員会とも連携を図りながら検討します。

**問** 子育てや介護をされている方々の負担軽減を図るため、紙おむつを使用している家庭への指定ゴミ袋無料支給等を近隣市町村（生駒市、御所市、斑鳩町）では実施されています。北葛4町ではまだ取り組まれておりませんが、上牧町として支給していただきたいとの要望があります。本町の現状とお考えをお伺いします。

**答** ゴミ袋の支給については「ごみの有料化」として、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平性及び住民の意識改革を目的に実施し、住民の皆様にごみ処理費用の一部負担をご協力いただいています。

紙おむつ指定ゴミ袋無料支給等に関して、どういった方法が良いのかを研究しながら、今後、検証させていただきたいと考えております。



紙おむつ処理のための  
ゴミ袋の支給について

紙おむつ使用の  
家庭へ支援を!!



あずま 初子

不達件数は60件、  
0.31%



木内 利雄

居住実態の把握を

**問** 本来ならば届出義務者が届出をしなければならぬ転入、転出、転居届等を怠っていることが原因で住民基本台帳と実態が一致していない状態を職権により住民票を消除することで、住民基本台帳と実態を一致させ住民票の正確性を保持するという観点から以下を伺う。

上牧町の直近の選挙時に、有権者に郵送される「投票所入場券」の不達件数はどの程度か。

**答** 郵便局から宛先不明で戻ってきた「投票所入場券」については、①平成31年4月7日執行の奈良県知事選挙では、当日有権者数19,320人、入場券不達件数は60件、②令和元年7月21日執行の参院議員通常選挙では、当日有権者数19,165人、入場券不達件数は64件であった。

**問** 今答弁があった不達件数60件、64件については居住実態の把握調査は行ったのか、また上牧町には住民票の「職権消除」に関する規則、要綱などは存在するのか。

**答** 居住実態の把握調査は行っていない。また「職権消除」に関する規則、要綱などは現在存在しない。よって、早急に必ず作成する。

**問** 介護保険について住民のみなさんの声をお伝えします。介護保険料は国民年金受給者等の所得の低い生活が困窮している人たちからも徴収されており、所得の低い人たちから保険料の減免措置を実施してほしい。また、80歳を超える人が医師からの意見書も提出されているが、認定されないとの訴えがあるが事実か。

**答** 保険料の減免について、介護保険制度は住民のみなさんが支えあうことを目的としており、自然災害で被災等の特殊な事情でない限り減免措置は難しい。介護認定について、認定の申請を受け付けた後、町から主治医に意見書を記入していただくように書類を送付するので本人が意見書など窓口には提出することはないです。例えば、お守り代わりに介護認定を求められる場合など「非該当」という結果が出る場合があります。しかし、本人が介護サービスを受けたいとの希望があれば、生き活き対策課で25項目のチェックリストで該当すればデイサービスやヘルパーの利用が可能で料金は所得により1割2割負担となります。健康の事や介護で困りごとがあれば「生き活き対策課」にまず相談してください。必要な時は訪問いたします。

安心して使える  
介護保険にして下さい

介護保険料の減免を  
実施してほしい



ひがし 充洋

## 上牧町議会の新型コロナウイルス感染症対策について

上牧町議会では、先の臨時議会と6月定例会において、各議員と理事者側の感染防止のため以下の対策を講じました。

### 本会議場での審議

飛沫飛散防止対策として、議員席と理事者席それぞれに手作りのビニールシートを設置しました。質問時にはマスクを着用し、傍聴席も間隔を空けるよう掲示をする等の措置を講じました。



本会議場



委員会室

### 委員会での審議

委員会審議では、各議員と理事者、委員外議員の傍聴者全員がフェイスシールドとマスクを着用し審議を実施しました。議会IT会議において、インターネット会議が実施できるかも並行して検討しています。

### 議会報告会について

毎年、住民の皆様との意見交換の場として実施している「議会報告～皆さんと語り合う座談会」については、感染拡大防止の観点から、今年度は会場に集っての報告会は中止としました。オンライン配信やアンケートを募る等の代替方法を検討しています。



前回の議会報告会の様子

### 委員会視察研修について

今年度の常任委員会視察研修は中止とし、9月議会において当該費用を減額補正し新型コロナ対策に充当して頂く予定です。あわせて、他市町村から依頼がある視察受け入れについても、今年度は見送る方針としています。

## 総務建設委員会



総務建設委員は、6名で構成されています。内容は、上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、一般会計の補正予算や、議会の議決に付するべき契約及び財産の取得又は処分、税条例の改正に関する条例などについて審議します。

町民皆様の大切な税金が福祉の向上に公平に計上されているのか、請負契約の締結が公正に行われるか、税条例の改正等の目的は何かを明らかにする為に目を光らせる所存です。

総務建設委員会委員長 牧浦 秀俊

## 文教厚生委員会



文教厚生委員会では、上牧町議会委員会条例に基づき本会議で付託を受けた議案、主に社会福祉、保健衛生、教育、上下水道、生活環境その他、文教厚生に関することを審議しています。

現在社会問題となっている少子高齢化や保健医療、そして子育て支援にかかる教育環境の充実等、幅広い年代の方に密接に関係する施策を審議します。今後も福祉の充実のため、住民感覚に即した審議に努めてまいります所存です。

文教厚生委員会委員長 竹之内 剛

### 次回の定例会は 9月4日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会  
令和2年9月4日(金)  
午前10時から
- ・議会運営委員会  
令和2年9月2日(水)  
午前10時から

### 編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001  
fax 0745-76-1003

▼東京五輪2020の延期が決定され、日本列島は落胆の中、大人も子どもも環境の変化に慣れない不安な日々を過ごしています▼3月20日にギリシャから石巻に運ばれた聖火=復興の火=は来年まで大切に保管されてその時を待っています▼私たち町会議員も聖火に倣い、町民の皆様の希望の燈火を絶やさないようにニューノーマルへ向け前例なき課題に取り組んでいく所存です。

広報委員会  
委員長 竹之内 剛  
副委員長 上村 哲也  
委員 遠山健太郎  
委員 あずま初子  
委員 牧浦 秀俊  
委員 康村 昌史  
委員 石丸 典子